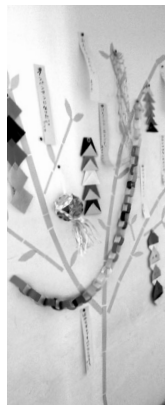
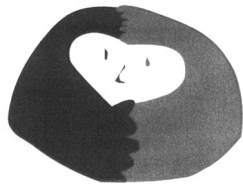


名古屋文化キンダー ほると ニュース



70

Autumn
2017

発行日 * 2017年10月3日
発行所 * 社会福祉法人 名古屋文化福祉会
児童養護施設 名古屋文化キンダーホルト
キンダーホルトをささえる会 会長 高木 キヨ子
住 所 * 〒480-1103
愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50-1
T E L * 0561-62-4728
F A X * 0561-62-4736
E-mail * kinder@coast.ocn.ne.jp
H P * <http://www.kpweb.jp/kinder/>

・・ 猛暑の夏が続くなかで ・・

園長 西 川 信

今年は猛暑や局地的豪雨、落雷など、全国各地で気候変動により多くの被害が出るという大変な夏となりました。この「ほるとニュース」が皆様に届く頃には秋風を感じる過ごしやすき気候となることを願っております。

恒例のキャンプや卓球大会は天候に恵まれ無事行うことができました。キャンプは「アドベンチャーキャンプ」など4つのグループに分かれ2泊3日で行われました。私は留守番役でしたが、事故や病気もなく楽しくそれぞれのキャンプが行えたことを何よりよかったと思っています。また、卓球大会の個人戦では昨年に続き手に汗握る白熱した試合が展開され、特に個人男子の部で好成績を収めることができました。子どもたちの育ちには目を見張るものがあります。ご指導頂いた原田先生には心よりお礼申し上げます。

現在キンダーホルトは長久手市にある本園と尾張旭市にある地域小規模「フォウィエ」と4月に瀬戸で開設した「ログ・カメラアの丘」を含め45人定員ですがほぼ満員です。そうしたなかで、この7月～8月中に児童相談センターからの一時保護や措置の打診が29件もありました。家庭における養育機能が益々脆弱なものになっていっていることが懸念されます。

キンダーホルトでは様々な立場の職員が働いていますが、今回より6回シリーズでその役割の紹介をしていきたいと思っています。今回は家庭支援専門相談員(FSW)です。

児童養護施設における 家庭支援専門相談員(FSW)って何？

児童養護施設に入所している子どもたちは様々な理由で家族と離れて暮らしています。家庭支援専門相談員とは、家庭復帰に向け、親御さんの悩みを聞き、児童相談所や関係機関と連絡を取り合い、家族再統合に向けての支援をします。家庭復帰が難しい子には、国の定めている里親さんへの委託や、家庭体験の場として交流して下さる里親さんの開拓をしています。今年度は特に里親さんとなつがる機会を増やす為、長久手市社会福祉協議会と一緒に講座や、キンダーホルトの子どもたちとの交流会を企画しております。我が家で「子どもたちと一緒に何かしたいな」と思われる方々是非にご連絡下さい。

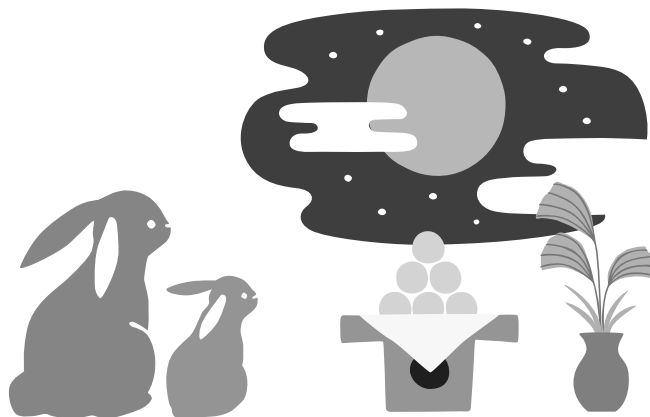
家庭支援専門相談員(FSW)
前山 ひろみ



キンダーホルトの理念

「うまれてきてよかった」

☆みんなでくらし みんなでそだつ
☆みんなでつくり みんなでまなぶ
☆みんなでまもり みんなでいきる



行事報告

● 子どもの日おもちつき

毎年恒例の行事ですが、今年度は端午の節句で子ども達の健やかな成長を願い、初取り組みで「おしり相撲大会」を盛り込んでみました。2週間ほど前から子ども達に向けてやりたい子を募りましたが、お年頃の子供達から「いやだー。恥ずかしいー。」と言って、実は最初はなかなかメンバーが集まりませんでした。でも、日常の遊びの中で子ども達と面白いルールを思いつき楽しんで練習している様子を見て、やってみようかな…と志願してくれる子も増え、当日は多くの方の応援の中、参加した子ども達だけでなく、皆で会を楽しむことが出来て本当に良かったと思います。来客者の方からも今年は子どものための取り組みがあって良いですね、という感想も頂きました。

(保育士 高田 協子)



● ホルトスポーツ大会

今年の6月4日にホルトスポーツ大会を改善センターにて開催しました。テーマは「～仲間とともに絆を深め 心をひとつにみんな輝け～」ここ数年行っていなかった行事の為、子ども・職員が一緒になって二人三脚や大縄跳び、リレーなどスポーツを通して楽しかった、嬉しかった、悔しかった気持ち等を分かち合えたのではないかと思います。チーム優勝はログ・カメラの丘チーム 個人賞は高2男児Eくん、年中男児Sくんでした。

(保育士 中山 紗奈)



「子どもと一緒に競技がやれて
久々に良かった」(S職員)

「職員とのリレーが楽しかった」
(小5 Kさん)

「給食い競争があると
もっと良かった」(中3 Rさん)

「Sくんの一生懸命跳んでる
姿が見れて良かった」(I職員)



▲ 恵那山キャンプ

私たちの班は子ども4名と職員3名で恵那山に登るキャンプでした。残念ながら、恵那山に登ることが出来ず子ども達の中には「登りたかったのになぁ」「リベンジしたい」と言う気持ちを抱いている子どももいる為、再挑戦できる機会を作っていけたらと思います。



「オタマジャクシ
めっちゃ可愛かった」
(中2 Hくん)

「火花綺麗だった。
また、やりたいなあー」
(小5 Rさん)



▲ 琵琶湖カヌー&サイクリングキャンプ

私たちの班は子ども2人と職員2人で大人になっても忘れられないキャンプを経験させたいという目的で琵琶湖とその周辺をカヌー&サイクリングをして過ごしました。



「食べることが楽しかった。
BBQ、オリエンタルカレー…全部」
(小6 Rさん)

▲ アドベンチャーキャンプ

私たちの班は付知峡大自然キャンプ場にて準備から帰って来るまでをひとつのアクティビティとし、数あるミッションの全てをやりきること達成感と継続して頑張ることの楽しさを目的としたアドベンチャーキャンプを行いました。



「沢のぼりは初めは怖かったけど、
だんだん出来るようになって
楽しかったです。森のニンジャも
高いつて思ったけど楽しかった
です」。(小2 Sさん)

「森のニンジャが楽しかった。」
(高1 Hくん)



▲ のんびりキャンプ

私たちの班は幼児さん5名を含んだ総勢27名で岐阜県中津川市の北恵那キャンプ場で「のんびり」をテーマにキャンプを行いました。近年のキャンプは比較的3日間プログラムがざっくりで、1日ごとにぐったりすることが多かったため、あえて今回のキャンプではプログラムに余裕を持たせ、子どもたちと時間を共有することに重点を置きました。そのおかげか中学生が幼児さんと手をつないで山道を登ったり、食事のお世話をするなど和気あいあいとした穏やかなキャンプとなりました。



「川遊びが楽しかった。虫に刺されて病院に行ったので
魚掴みができなくて残念だった。」(小5 Aさん)

「肝試しはもう少し怖くてもよかった。いい布団が
あればもう1泊したかった。」(中2 Gくん)



「魚をたくさんさばけたのが良い経験になった。」(中3 Yさん)

● 卓球大会

今年も愛知県児童福祉施設卓球大会が行なわれ昨年度準優勝の中学生男子を含め11名が参加しました。「今年は優勝したい」と意気込み、キャプテンとして全体の練習メニューと一緒に組んで、自分なりに集中して練習に取り組む姿がありました。そんな姿を見て他の子どもたちも練習をし、大会に臨みました。試合の結果としては、個人戦で中学生男子の部・準優勝が1人、3位が1人、小学生の部の男子・準優勝1人という好成績を残すことが出来ました。今年こそは優勝したいと話していた子どもは去年と同じ結果で少し悔しそうな表情でしたが、「強いな、すごかった」と相手に敬意を示していました。そんな中、惜しくも途中で敗退し「来年こそは勝ちたい、強くなりたい」と泣いている子どもや「楽しかった、来年もやりたい」という子ども達の姿がありました。今後も、卓球を好きになる気持ちや楽しさが少しでも次に繋がって欲しいと思っています。

(児童指導員 小川 紗央里)



● キンダーホルトにBBQ炉を作ろう!

そう声をかけられたのは今年の春休みでした。声をかけてきたのは4月から愛知県立豊田高等特別支援学校に通うH君でした。H君は小学4年生でキンダーホルトにやってきました。当時は非常に落ち着きがなく、怒りっぽく、人に噛みつくこともありました。中学校に入学してからも先生に反抗することも多く、周りの人を心配させていました。しかし、中学3年になり自身の進路を決めてからは生活も落ち着き、学校の先生にも見違えるようになったねと褒められるようになりました。そんなH君ですが、進学する高校で様々な技術を身に付けて就職したいという希望を持っています。そのための練習を含めBBQ炉を作りたいと申し出てきました。私自身もこれまでセメントを扱ったこともなかった為、彼と一緒に指南書を読み、道具を揃えることから始めました。いざ、始めてみるとセメントの粘度やレンガの水平など思っていた以上に苦労が多かったですが、完成した時にはH君と一緒に思わず「やったー!完成だー!!」と叫んでしまいました。完成後は実際にBBQをみんなで楽しんだり、バウムクーヘン作りに挑戦しました。

しかし、実はH君の最終目標はピザ窯制作です。今回の経験と高校での実習を生かして卒業までにはキンダーホルト園庭にピザ窯を作り、皆様に披露することができればと思っています。

(児童指導員 千代 誠)



行 事 案 内

29年度ホルトまつりのご案内

昨年度は「～つながり～」をテーマに沢山の方々との繋がりができました。そこで、今年のテーマを『みんなで創る』ホルトまつりと題して昨年度の繋がりを通してみんなで一緒に創るホルトまつりにしていきたいと思えます。皆さま是非遊びに来てください。子ども達・職員一同お待ちしております。

日 時：平成29年11月5日(日)
11:30～14:30(11:00～受付)
場 所：キンダーホルト園庭
問合せ：ホルトまつり企画委員 河野・高田
Tel 0561-62-4728
Mail kinder@coast.ocn.ne.jp



年末おもちつきのご案内

今年も下記の日程で年末のおもちつきを予定しています。時節柄お忙しいかと存じますが皆様と一緒に一年



を振り返り、新しい年を迎える準備を行ないたいと思います。寒さが厳しい時期ですので暖かい服装でお越し下さい。子ども、職員一同お待ちしております。

日 時：平成29年12月27日(水)
10:00～12:00
場 所：キンダーホルト園庭

「ログ・カメリアの丘」通信

地域小規模児童養護施設「ログ・カメリアの丘」開設にあたって（後編）

ログハウスの内装のリフォームが昨年9月下旬からスタートしました。この時点で子どもは決まっておらず、何度も子どもたちとログハウスへ通う事で「この家いいな。住みたいな。」と思ってくれる子どもに来て欲しいと思いました。数回通っていくうちにすぐに5名の子どもが決まり、決まってからも年金者の会の方々や大家さんに会いに行き交流を深めました。リフォームが進んでいくと見る見るうちにお洒落な内装となっていく「こんな家に住めるんだ。凄いことなんだな。」とふと思ってしまう程でした。子どもたちも「こんな家に住んでいるんだよ。」と言いたくなるようなログハウスに仕上がりました。今現在はSBI子ども希望財団様から助成金を頂き家具家電を購入し、また長久手市に新しく開設されるIKEA様から家具の寄付を頂きました。様々な方々の協力があり、このログハウスに見合った家具と家電が置かれております。

リフォーム後に職員に向けてお披露目会を行い、職員みんなで新しい生活に夢膨らませました。私自身拙いながらも様々な職員の方々にアドバイスを頂きながら進めていき、この取り組みの結果が「みんなで作った地域小規模児童養護施設」となりました。

最後に施設の名称は「ログ・カメリアの丘」となりました。ログハウスのログ、見晴らしの良い丘の上で瀬戸の地に根付く地域小規模児童養護施設を作りたいという思いから、瀬戸市の花である「椿（つばき）」を英語で「カメリア」として使用させて頂きました。この名の通り新天地、瀬戸市で子どもたちと共にこれからも成長していきたいです。

(児童指導員 肥後 敬)



❀ 苦情解決委員会からの報告 ❀

苦情解決委員会は年2回、第三者委員と施設委員で話し合いを持っています。第一回目の会議を平成29年4月23日に持ちました。全体としては意見箱への苦情の数が減ったことが大きな特徴として挙げられました。子どもたちが日々の生活や話し合いの場で問題解決できるようになってきたと見ることもできますが、子ども達のメンバーも変わってきているので、子どもへ仕組みの周知を継続して行うことの大切さを共有しました。

図書寄贈

8月19日に吹上ホールにて『日販労働組合』様から絵本や児童図書を多数ご寄附頂くセレモニーがありました。児童も一緒に参加したくさんの書籍の中から自分たちの気に入ったものを選ぶことができたのでとても喜んでいました。夏休み中であ



ったこともあり、熱心に本を読んでいる姿が見られました。図書に親しむ機会を頂き本当に感謝しております。

楽器寄贈

9月4日に島村楽器株式会社様よりソプラノサクソ、フルート、ギター、バイオリンなど計13品の楽器の寄贈がありました。子ども達は早速頂いた楽器を手にして、思い思いに音を奏でていました。素敵な楽器を頂きましたので大切に扱い、いずれ皆様の前で披露することが出来ればと思います。本当にありがとうございました。



ご寄付・ご寄贈・ご招待ありがとうございます

いつも多くの方より「キンダーホルトをささえる会」へご支援賜り、ありがとうございます。

平成29年4月から7月までに、「ささえる会」へのご入金・品物のご寄贈・イベントなどへご招待くださいました方々をご紹介しますとともに、この場をお借りしてお礼を申し上げます。(順不同・敬称略)

「ささえる会」へのご入金

奥村隆平
西川道子
住奥雅美
鈴木
新実由美子
澁谷正臣

定森露子
吉川和一
森島章博
西本義明
西本八重美
切刀直子

堀田康雄
加納明
廣瀬規代志
図子緑
山下茂
石丸美乃里

公益財団法人SBI子ども希望財団
エムジェイ(株)
(株)エスワイフード
古池俊典
相羽克彦
上原ひろ子

松永尚忠
後藤美津代
敷本和子
河合雅代
安達鈴代
加藤みち子

川村賀子
鈴木宏昌
大原祐司
(有)テック
伊藤知里
匿名 4名

●寄贈・招待

4月

(株)遊都レインボー東山店(豊田市)／菓子
あんず美容サロン(長久手市)／菓子
川瀬雅博・益子(岐阜県)／菓子、野菜等
(株)名古屋食糧(中村区)／お米
認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋(北区)／食品
プレム・ラワット日本事務局(合)文屋(長野県)／絵本
日進おやこ劇場(日進市)／菓子
スリーハンズ(長久手市)／鍋、時計等
朝岡利子(瑞穂区)／草餅

5月

山田不史(長久手市)／菓子
住奥雅美(長久手市)／紫陽花
(株)遊都レインボー東山店(豊田市)／菓子
朝倉千枝(長久手市)／衣類、おもちゃ
高比良誠(長久手市)／ランドセル、靴等
樋口静(三重県)／野菜
(株)チュチュアンナ(大阪府)／靴下
福岡／五月人形、タオル等
中橋千恵子(瀬戸市)／石鹼
東海アイスクリーム協会(東区)／アイスクリーム
(株)名古屋食糧(中村区)／お米
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン
川瀬雅博・益子(岐阜県)／いちご狩り招待、野菜等
浅田(三重県)／甘夏みかん
与語(長久手市)／花苗

ホンダカーズ愛知労働組合(長久手市)／
サッカーゴール、タープ等
田中尚己(守山区)／扇風機
浜島世紀子(日進市)／衣類
イオンモール長久手・
黄色いレシートキャンペーン(長久手市)／菓子
後藤美津代(瀬戸市)／お米
富山／衣類
匿名／体重計、積み木等
石原美香(小牧市)／ドッグフード
片山芬(長久手市)／おもちゃ、衣類等

6月

小野村(長久手市)／参考書、鞆等
内山利春(豊田市)／すいか
朝岡(名古屋市)／ソファ、ガステーブル
上原ひろ子(長久手市)／菓子
大橋正尚／菓子
シルバー人材センター(長久手市)／じゃがいも
松岡(長久手市)／すいか
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン
高比良誠(長久手市)／野菜、お米
NPO法人NGOフク21ふらっとホーム(東京都)／書籍
中部善意銀行(中区)／絵本
魚臣(有)(瀬戸市)／玉ねぎ
加藤俊郎・美子(長久手市)／野菜
朝岡利子(瑞穂区)／シュークリーム
浜島世紀子(日進市)／菓子
鈴木(長久手市)／すいか

匿名／文具、菓子等
(株)遊都レインボー東山店(豊田市)／菓子
万点(長久手市)／レタス

7月

中橋千恵子(瀬戸市)／すいか
内山利春(豊田市)／すいか
代口愛香(天白区)／菓子
加藤俊郎・美子(長久手市)／野菜
川瀬雅博・益子(岐阜県)／野菜
大橋新聞店(長久手市)／うちわ、こどもウィークリー
(株)豊田自動織機(刈谷市)／

大相撲名古屋場所招待

河合雅代(豊明市)／アイスクリーム等
(株)日立製作所親戚会中部支社(中区)／洗濯洗剤
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン
中部善意銀行(中区)／サッカー観戦招待
(株)ショクブン(守山区)／うなぎ
大須賀佐奈江(天白区)／メロン
匿名／桃
岡本(株)(大阪府)／靴下
神戸(日進市)／野菜
浅井律子(日進市)／野菜ジュース
(株)遊都レインボー東山店(豊田市)／菓子
名古屋トヨペット(株)(熱田区)／

ディズニー・オン・アイス招待

愛知県芸術劇場(東区)／クラシックコンサート招待
長久手自然学習会(長久手市)／とうもろこし
一般社団法人ユーリカ基金(中村区)／観劇招待

皆様の暖かいご支援をお願いします。ご寄贈品は、子どもたちの生活を豊かにするための生活支援に使わせていただきます。

キンダーホルトをささえる会 会員募集

「キンダーホルトをささえる会」として子どもたちへのきめ細やかな個別的援助や環境の整備、里親との連携・支援などを目的として会員の募集を行っております。本会の主旨にご理解を頂きご協力賜りますようお願いいたします。

「キンダーホルトをささえる会」事務局

〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50番地1
名古屋文化キンダーホルト内
電話 0561-62-4728 FAX 0561-62-4736
E-mail kinder@coast.ocn.ne.jp
H P http://www.kpweb.jp/kinder/

郵便振込

00800-8-100677 「児童養護施設名古屋文化
キンダーホルトをささえる会」代表 加藤直樹

銀行振込

中京銀行高針支店(普) 232-209641
「児童養護施設名古屋文化キンダーホルトを
ささえる会」代表 加藤直樹

※「ささえる会」へのご寄付は所得税法の寄付金控除の対象となります。